

県の新観光キャンペーン「どっぷり高知旅」が始まります。

2023年12月5日、高知県の新観光キャンペーン「どっぷり高知旅」の推進委員会が立ち上げられました。以下、高知さんさんテレビの記事を引用します。

高知県は12月5日、2024年度からの新しい観光キャンペーン『どっぷり高知旅』の推進委員会を立ち上げ、県内各地の観光協議会や交通会社など観光に携わる20あまりの団体が参加しました。

『どっぷり高知旅』は、2024年4月から4年間にわたり官民一体となって展開する計画で、コンセプトは“極上の田舎、高知。”です。

食・自然・歴史・文化の「楽しみ方」を提案。観光客の滞在日数を伸ばすことと、リピート率を上げることが目標です。県は、気運を高めるため県民や観光客を巻き込みコンテストを実施すると発表しました。

「地元民がモーニングに足しげく通う名物おかみがいる喫茶店」など高知ならではの旅の過ごし方を募集し、プロモーションに活用します。多くの委員から県民が参加できるコンテストの実施に好意的な意見が出ました。

【まとめ】

地域住民にとって何気ない日常でも、地域外の人から見ると魅力的に感じることもあります。何気ない日常に隠れている資源を掘り起こし、観光につなげることで、さらなる経済効果が望めます。また、高知での滞在日数やリピート率が上がることで高知のファンが増え、ゆくゆくは移住希望者が増えることも想定されます。

県によると、2022年度に県外から高知へ移住した人数は1,730人で、統計を取り始めた平成23年度以降で最多となっています。高知県は空家や少子化等、課題が多くありますが、移住者が増えることでそれらの課題に少しずつ対応できると考えます。

弊社も、不動産を通して高知の街の活性化に務めて参ります。心のこもったご提案をさせていただきますので、不動産のご売却・ご購入に関することはあなぶき不動産流通にご相談ください。

【出典】

『【高知】県民の日常を観光資源に！県の新観光キャンペーン《どっぷり高知旅》』、高知さんさんテレビ、2023年12月23日最終閲覧

『高知県に移住 昨年度は過去最多の1730人』、NHK（高知 NEWS WEB）、2023年12月23日最終閲覧